

第 20 回 ジャパン オープン ハンド ボール トーナメント 試合結果・戦評報告書

競技日	8月9日(日)	試合番号	E-た	回戦	1回戦
種別	男子	会場	富士大学		
Aチーム名			Bチーム名		
SOCIO OSAKA			長崎社中		
得点合計	小計		小計	得点合計	
19	10	前半	12	24	
	9	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

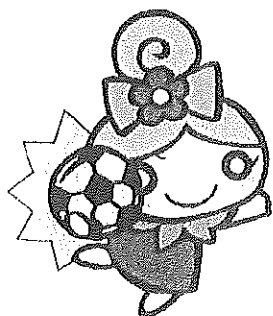
戦評

開始早々、両チームのパスミスが連続したが、SOCIO②小幡が7mTで先制点を奪った。対する長崎社中は⑥中村のサイドシュート、⑪深江のミドルシュートで反撃。その後、スピードあるゲーム展開であったが、両チームのミスが多く、開始序盤はロースコアのゲーム展開であった。長崎社中はSOCIO②小幡の退場を機に、速攻を仕掛け波に乗り、逆転に成功した。SOCIOはDFシステムを変えて、長崎社中にプレッシャーをかけるも、逆に、長崎社中がDFからパスカットを成功させ、速攻で連続得点してリードを広げ、25分で12対7の5点差とした。その後長崎社中⑥姫田が退場し、SOCIOが12-10の2点差まで追撃したところで前半が終了した。

後半SOCIOはセットオフENSから⑩山口を中心に展開して加点するのに対し、長崎社中は相手ミスを速攻につないで加点するシーソーゲーム。徐々に、長崎社中のセットオフENSが決まりだし、18分にSOCIO⑥姫田が退場。この時スコアは、22対16で長崎社中が6点差のリードになった。SOCIOはDFで懸命にプレッシャーをかけて追いつがるが、点差が縮まらず、24-19のスコアで長崎社中が勝利した。

記載者氏名

櫻庭 隆夫



送信日時

月 日 () :

送信者サイン